

新たな発展理念の完全・正確・全面的な貫徹による炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラルの達成に関する意見

調査部アジア調査チーム研究員
劉家敏
03-3591-1384
jjamin.liu@mizuho-ir.co.jp

【要点】

- 中国共産党中央委員会・国務院は、2021年10月24日に「新たな発展理念の完全・正確・全面的な貫徹による炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラルの達成に関する意見」（中国語名「关于完整准确全面贯彻新发展理念做好碳达峰碳中和工作的意见」、以下「意見」）を発表した。
- 中国の習近平国家主席は、2020年9月に開かれた国連総会の一般討論で「2030年までに炭素排出のピークアウト、2060年までにカーボンニュートラルを達成するように努力していく」と表明した。段階的目標の達成に向けた中長期的な取り組みが示されたのが、この「意見」である。
- 「意見」では、10大取り組みが打ち出された。具体的には、(1)経済・社会発展の全面的グリーン化(計画のけん引力強化、グリーン生産方式・生活様式の形成加速等)、(2)産業構造の調整深化(産業構造の最適化・高度化の推進、エネルギー高消費・汚染物質高排出プロジェクトに対する抑制の強化、戦略性新興産業の発展促進等)、(3)クリーン・低炭素・安全・高効率なエネルギー体系の形成加速(エネルギー消費の強度・総量の規制強化、エネルギー利用の効率化、非化石エネルギーの積極的開発、体制・制度の改革深化等)、(4)低炭素交通運輸体系の整備加速(交通運輸構造の最適化、省エネ・低炭素型交通手段の普及等)、(5)都市・農村建設のグリーン・低炭素化(建設・管理方式の低炭素化推進、グリーン低炭素建材の全面的普及、建築物のエネルギー消費性能の最適化加速等)、(6)グリーン・低炭素に関わる重要技術の難関突破と応用推進の強化(基礎研究・先端テクノロジーの配置強化、先進的・適用可能な技術の研究開発・普及の加速等)、(7)炭素吸収能力の持続的安定・向上(生態系炭素吸収能力の安定化と炭素吸収量の拡大等)、(8)グリーン・低炭素に関わる対外開放のレベルアップ(グリーン貿易システムの整備加速、グリーン「一帯一路」建設の推進、国際交流・協力の強化〔発展途上国としての国際交渉の積極的参加等〕)、(9)法令基準・統計モニタリングシステムの健全化(内容の全面的改正と有効性向上、国際基準制定の積極的参加、統計モニタリング能力の向上等)、(10)政策メカニズムの整備(投資・財政・税収・価格政策の見直し、グリーン金融・市場化の推進等)が挙げられた。

【構成(概要)】

「新たな発展理念の完全・正確・全面的な貫徹による炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラルの達成に関する意見」

(中共中央・国務院)

成立日：2021年9月22日、発表日：2021年10月24日

1. 指導思想・活動原則：発展と排出削減・全体と局所・短期と中長期のバランスを取りながら、経済・社会発展の全体的グリーン化を推し進め、資源節約・環境保全型産業構造・生産方式・生活様式・空間パターンを形成することを指導思想とし、全国一体化計画・節約優先・政府と市場の二輪駆動・国内外交流の円滑化・リスク防止による低炭素化の全面推進を活動原則とする。
2. 主要目標：単位国内総生産（GDP）当たり炭素排出量は、2025年までに2020年比で18%低下し、2030年までに2005年比で65%以上低下すること、非化石エネルギー消費の割合は、2025年までに20%前後に、2030年までに25%前後に、2060年までに80%以上に引き上げること等を目標とする。
3. 経済・社会発展の全体的グリーン化：グリーン・低炭素発展計画のけん引力強化、グリーン・低炭素発展の地域配置の最適化、コンセンサスに基づくグリーン生産方式・生活様式の形成加速等。
4. 産業構造の調整深化：産業構造の最適化・高度化の推進、エネルギー高消費・汚染物質高排出プロジェクトに対する抑制の強化、グリーン・低炭素産業を代表する戦略性新興産業の発展促進等。
5. クリーン・低炭素・安全・高効率なエネルギー体系の形成加速：エネルギー消費の強度・総量の規制強化、エネルギー利用の効率化、非化石エネルギーの積極的開発、体制・制度の改革深化等。
6. 低炭素交通運輸体系の整備加速：交通運輸構造の最適化、省エネ・低炭素型交通手段の普及等。
7. 都市・農村建設のグリーン・低炭素化：建設・管理方式の低炭素化推進、省エネ・低炭素型建築の発展促進、グリーン低炭素建材の全面的普及、建築物のエネルギー消費性能の最適化加速等。
8. グリーン・低炭素に関わる重要技術の難関突破と応用推進の強化：基礎研究・先端テクノロジーの配置強化、先進的・適用可能な技術の研究開発・普及の加速、スマートグリッド技術の開発等。
9. 炭素吸収能力の持続的安定・向上：生態系炭素吸収能力の安定化、生態系炭素吸収量の拡大等。
10. グリーン・低炭素に関わる対外開放のレベルアップ：グリーン貿易システムの整備加速、グリーン「一带一路」建設の推進、国際交流・協力の強化(発展途上国としての国際交渉の積極的参加等)。
11. 法令基準・統計モニタリングシステムの健全化：法制度の健全化(内容の全面的改正と有効性向上等)、標準計量体系の整備(国際基準制定の積極的参加等)、統計モニタリング能力の向上等。
12. 政策メカニズムの整備：投資・財政・税収・価格政策の見直し、グリーン金融・市場化の推進等。
13. 組織的実施の強化：リーダーシップ・計画・協調・地方責任の強化、監督・審査の厳格化等。

* 中国語全文は、http://www.gov.cn/zhengce/2021-10/24/content_5644613.htm

から入手可能（2021年11月26日アクセス）

以上

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。なお、当社は本情報を無償でのみ提供しております。当社からの無償の情報提供をお望みにならない場合には、配信停止を希望する旨をお知らせ願います。